



し
至

せい
誠

生徒指導部だより
種子島中央高等学校生徒指導部 1月号
平成28年1月29日

熱く燃える種子島中央高校に！

みなさんは、このタイトルを覚えていますか。今年度がスタートするとき、生徒指導部が掲げた目標です。4月、始業式に行われた生徒指導部講話やこの生徒指導便りの中でも紹介されました。さらに、この目標にサブタイトルが付いていました。それは、

～本物の格好良さを求めて～です。今回、このサブタイトルを服装や頭髪の面で考えてみたいと思います。

みなさんにとって、本物の格好良さとは何でしょうか。人それぞれ、答えは違うと思います。どれが正解ということはありません。しかし、自分の格好良いと思っていることが自分の周りの人に、嫌な思いをさせていたとしたら…。それは、きっと間違った格好良さなのかもしれません。

イギリスの大学教授が研究した結果によると、人は着るものによって自信を得ることができるそうです。また、人は何を着ているかで無意識に自分に「役割」を課しているそうです。もちろん、自分の行動だけではなく、他人の行動にも影響があります。素行が悪そうな服装をしている銀行員より清潔感があるスーツをピシッと着こなしている人にお金を預けたいですね。表情や行動だけでなく、服装までもが自分の心や他人の心には繋がっています。「人間は見た目じゃない！」と言いますが、実際は自分の中身にも周囲にも影響しているので、気にしてみましよう！本物の格好良さを求めて。

卒業式とは？？？

あと、1ヶ月もすれば卒業式がやってきます。3年生にとって卒業式は、3年間を思い出し、卒業し、次に進むという意味だけでなく、家族や後輩や周りの人たちに感謝の気持ちを伝える「最高の場」だと思えます。卒業式が成功するかしないかで高校生活がどのようなものだったのか分かるような気がします。では、卒業式の「成功」とは、どういうことなのでしょう。卒業式に出席している全員が泣けるくらい感動することだと思います。卒業式を「成功」させるためにみなさんにできることを挙げてみます。

【1年生】

高校生になって、初めての卒業式ですが、2年生というお手本があります。2年生の一生懸命さを真似してください。そして、自分たちが3年生になったとき、どんな風に卒業したいかを考えて行動してください。

【2年生】

私たち2年生がこの学校を背負っていくのだ！という自覚と心構えをし、3年生が「2年生なら大丈夫！」と思ってくれるように行動しましょう。

【3年生】

3年生が卒業式の主役です。学校はもちろん、1人1人の態度や、1人1人の行動、身支度などが成功の材料です。この学校に、どのような伝説を残して、卒業していきますか？卒業する最後の1日まで、3年生としての、種子島中央高校生としてのプライドをもって、残り的高校生活を過ごしてほしいと思います。

郷土遠行～種子島の良さを再発見～

2月10日（水）に23.2kmにも及ぶ郷土遠行が行われます。1・2年生が一丸となり、自己の体力・気力を認識し、さらに不屈の精神を養う良い機会です。お互い助け合い、励まし合いながら、郷土を知り、地域社会の人々ともふれあいを深めていってほしいと思います。もう一度種子島の良さを発見してみよう！

2月の主な日程

2月 1日（月）	3年生による進路体験発表会
2月 10日（水）	郷土遠行
2月 22日（月）～25日（木）	学年末考査
2月 29日（月）	卒業式予行、同窓会入会式、3年生を送る会

『しあわせ』

しあわせってなに 夏の太陽 それとも ふりつづいた 雨のあとの太陽だろうか

しあわせってなに 勝つこと それとも ベストをつくすことだろうか

しあわせってなに つぎつぎと成功をおさめること
それとも できないと あきらめていたことを やりとげることだろうか

しあわせってなに ほしいものを すべて手にいれること
それとも ほしいものを さがし求めることだろうか

しあわせってなに 王様のように 思いのままにできることだろうか
それとも たいせつだと思ったら 勇気を出して やってみることだろうか

しあわせってなに 人気者になること
それとも ひとりぼっちで悲しいときに 心配してくれることだろうか

しあわせってなに なにかをやりとげること
それとも なにかに取り組みはじめることだろうか

しあわせってなに 自信をもつこと 自分をたいせつにすること
そして
自分とおなじくらい ほかの人も たいせつにできること

『しあわせ』文；レイフ・クリフチャンソン 訳；にもんじ まさあき